

紹興縁

中日茶禅書文展

2019 5/21(火) - 5/24(金)

中国文化センター

- 開館時刻 10:30～17:30 (初日は15時から、最終日は13時まで) 入場無料
- 開幕式 2019年5月21日(火) 15:00～
- 講演会 「新時代の茶禅書文と茶話会文化」 2019年5月21日(火) (15:30～16:30)
講師: 釈了成(シャクリョウジョウ/紹興龍華寺方丈)

主催: 中国文化センター、紹興市文学芸術界聯合会、紹興市旅遊形象推廣中心

共催: PAOSNET、紹興興善淨行文化伝播有限公司

出展協力: 紹興市龍華寺、紹興明行合商貿有限公司、紹興善元泰酒業有限公司、紹興市上虞区顧氏越窯青磁研究所、山西僑然非同文化芸術有限公司、浙江吉麻良絲紡織科技有限公司、紹興市凱翼進出口有限公司、紹興若耶溪酒業有限公司

後援: 中華人民共和國駐日本國大使館文化部、(公社)日本中国友好協会、(一社)日中協会、(公財)日中友好會館、(一社)東京華僑協会、WORLD GOOG DESIGN、和華雜誌社、日中YAインフルエンサーコンテスト、紹興既濟商貿有限公司、上海漣泉酒店管理有限公司

紹興縁-中日茶禪書文展

「紹興縁-中日茶禪書文展」は紹興現地の所蔵品を中心としています。日本に及んだ歴史的の影響を背景に、日本の皆様がお馴染みの紹興の文化芸術に重きを置いています。日中高僧の茶禪書文に合わせて、禅瓷、禅茶、禅花、禅衣等を展示することによって、立体的、多次元の文化交流空間となります。茶禪書文は、禅宗寺院、茶道、華道等、室内空間では備えておかなければならない書芸であり、日中両国の文人墨客や文物コレクターの間でこの人気を博しています。人間、自然、物事、それぞれの間に起こった感情の交流や感得を、漢字形態の変化による表現手法——中日茶禪書文展という特別の形式でお見せします。

文化交流における新時代ならではの、「漢字の伝統的書文美学への復帰」という趣旨を宣伝、指導できるモデルを模索し、「紹興-日本の都市」間の文化交流に革新をもたらすことを期待しております。



高階瓊仙「十二月茶圖」



釈一誠「仁愛天下」



釈妙江「香象渡河截断衆流」



釈修祥「心師造化」



釈照元「仏」



釈了成「禪門深似海佛法廣無邊」



講演会：「新時代の茶禪書文と茶話会文化」
講 師：釈了成(シャクリョウジョウ/紹興龍華寺方丈)
日 時：2019年5月21日(火)(15:30~16:30)

講演会と開幕式の申込みは、中国文化センターのHPのイベント案内一覧ページより願います。www.ccctok.com/event/

法名：釈了成、本名：金維前。1968年10月に生まれ、浙江省宁海の出身。大学院卒業。現在、紹興市龍華古寺住職、紹興市資聖寺住職、紹興市興隆寺住職。紹興市仏教協会副会長、紹興市越城区仏教協会会長、紹興市政治協商委員会委員、浙江省仏教協会理事を務めるなど。

中国 中国文化センター
CHINA CULTURAL CENTER

東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F 〒105-0001
Tel: 03-6402-8168 Fax: 03-6402-8169
E-Mail: info@ccctok.com <http://www.ccctok.com>



- 日比谷線「神谷町」駅4a番出口より徒歩5分
- 銀座線「虎ノ門」駅2番出口より徒歩7分